

# おなじ ひろさのかたちをつくろう ①

1ねんせい／おなじ かずを めろう

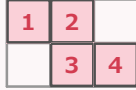
なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

「あ」とおなじ ひろさのかたちを、みぎのますめに めってつくろう。

める ますの かずは「あ」とおなじ。かたちはいろいろ ためしてみよう。

れい

あ  4こ →  4こ めった

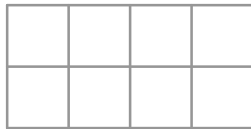
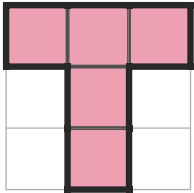
めりかたの きまり

○  へんで つながる

×  かどだけ は ×

(1) あ

ここに めろう

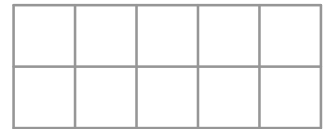
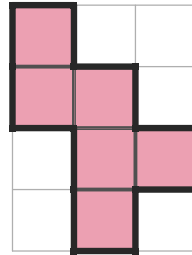


あは 5 こ

めった ます  こ

(2) あ

ここに めろう

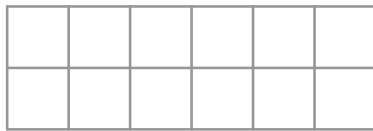
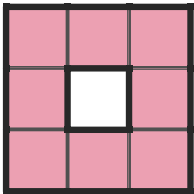


あは 6 こ

めった ます  こ

(3) あ

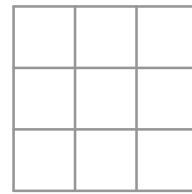
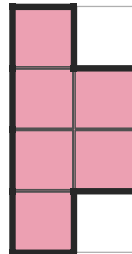
ここに めろう



あは  こ めった ます  こ

(4) あ

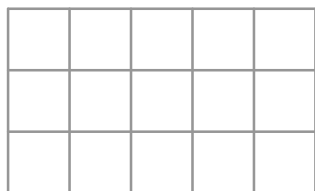
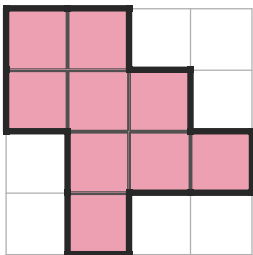
ここに めろう



あは  こ めった ます  こ

(5) あ

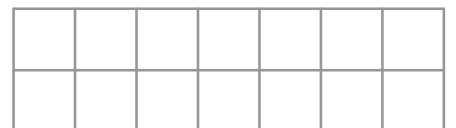
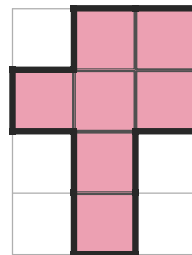
ここに めろう



あは  こ めった ます  こ

(6) あ

ここに めろう



あは  こ めった ます  こ



# おなじ ひろさの かたちをつくろう ①【こたえ】

1ねんせい／おなじ かずを めろう

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

## おうちの方へ

同じ広さを「同じ形」と考える子は、「あ」を写そうとして手が止まります。

右のます目には「あ」をどう回しても入らないので、ますの数を手がかりに作るしかありません。

答えの図は「例」です。ほかの形でも、次の3つがそろえば正解です（位置・向き・形は問いません）。

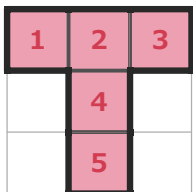
□ 塗ったますが「あ」と同じ数 □ へんでひとつつながり（かどだけは×） □ ます目の中だけ

・や○の印でも、どのますか分かれば数えます。塗りが正しく□だけ空欄なら、塗りは正解・□は書きなおし。

数が合わないときは、「あ」のますに・を打ってから、同じ数だけ塗る順にすると直せます。

### (1) あ

### こたえの れい

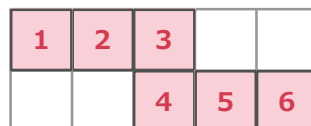
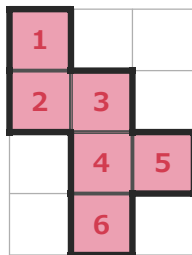


あは **5** こ めった ます **5** こ

ほかの かたちでも 5こで つながって いれば せいかい

### (2) あ

### こたえの れい

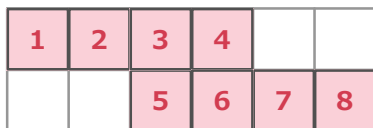
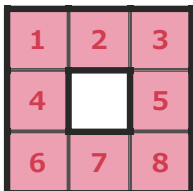


あは **6** こ めった ます **6** こ

ほかの かたちでも 6こで つながって いれば せいかい

### (3) あ

### こたえの れい

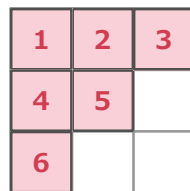
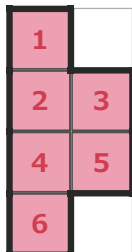


あは **8** こ めった ます **8** こ

ほかの かたちでも 8こで つながって いれば せいかい

### (4) あ

### こたえの れい

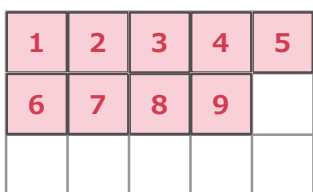
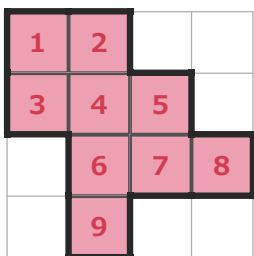


あは **6** こ めった ます **6** こ

ほかの かたちでも 6こで つながって いれば せいかい

### (5) あ

### こたえの れい

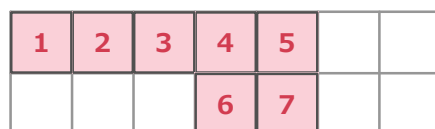
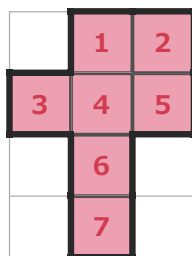


あは **9** こ めった ます **9** こ

ほかの かたちでも 9こで つながって いれば せいかい

### (6) あ

### こたえの れい



あは **7** こ めった ます **7** こ

ほかの かたちでも 7こで つながって いれば せいかい

# おなじ ひろさの かたちをつくろう ②

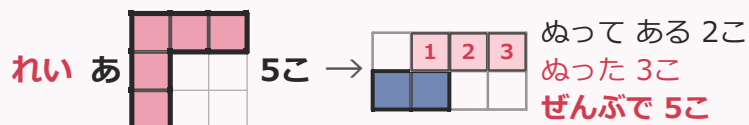
1ねんせい／ぬって ある ますをつかおう

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

ぬって ある ますをつかって、「あ」と おなじ ひろさの かたちをつくろう。

ぬって ある ますも かぞえるよ。のこり なんこ ぬると「あ」と おなじに なるかな。



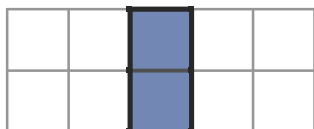
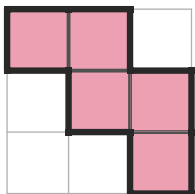
ぬりかたの きまり

○  へんで つながる

×  かどだけ は ×

(1) あ

ここに ぬりたそう

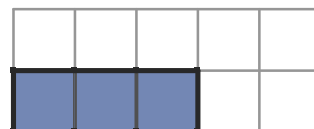
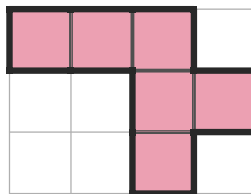


あは 5こ

のこり  こ

(2) あ

ここに ぬりたそう

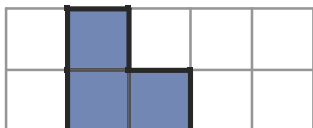
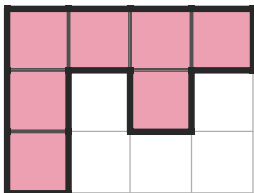


あは 6こ

のこり  こ

(3) あ

ここに ぬりたそう

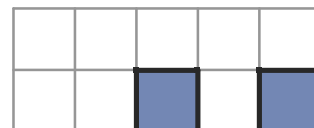
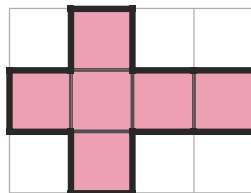


あは 7こ

のこり  こ

(4) あ

ここに ぬりたそう

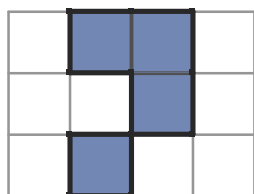
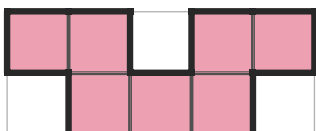


あは 6こ

のこり  こ

(5) あ

ここに ぬりたそう

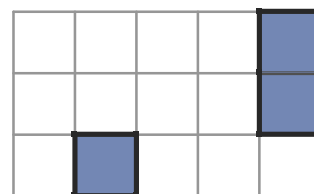
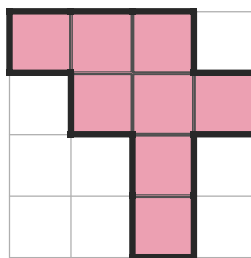


あは 7こ

のこり  こ

(6) あ

ここに ぬりたそう



あは 8こ

のこり  こ



# おなじ ひろさの かたちをつくろう ②【こたえ】

なまえ \_\_\_\_\_

1ねんせい／ぬって ある ますを つかおう

ひづけ \_\_\_\_\_

## おうちの方へ

ぬってあるますも「あ」の広さの一部です。「あ」の数からぬってある数を引くと、あと何こ塗ればよいかが分かります。

例：「あ」が5こ、ぬってあるのが2こなら、あと3こ。引く式にしなくても、塗りながら数える子はそのままでも十分です。

答えの図は「例」です。ほかの塗り方でも、次の3つがそろえば正解です（位置・向き・形は問いません）。

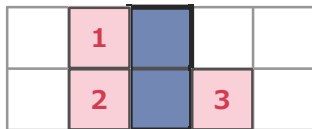
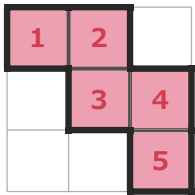
□ ぬってある+塗ったますが「あ」と同じ数 □ 合わせてへんでひとつながり（かどだけは×）

□ ます目の中だけ。ぬってあるますの上には塗らない

「のこり□こ」が合っていて塗りだけちがうとき、または塗りが合って□だけちがうときは、ちがう方だけ書きなおします。

### (1) あ

#### こたえの れい



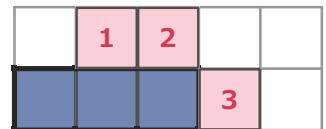
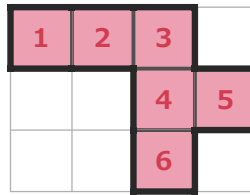
あは **5** こ

のこり **3** こ

ぜんぶで 5こで つながって いれば せいかい

### (2) あ

#### こたえの れい



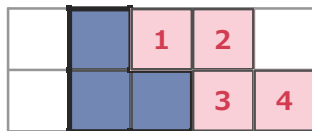
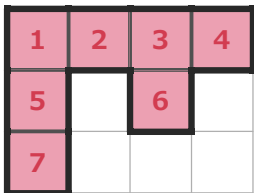
あは **6** こ

のこり **3** こ

ぜんぶで 6こで つながって いれば せいかい

### (3) あ

#### こたえの れい



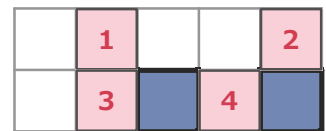
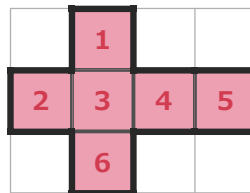
あは **7** こ

のこり **4** こ

ぜんぶで 7こで つながって いれば せいかい

### (4) あ

#### こたえの れい



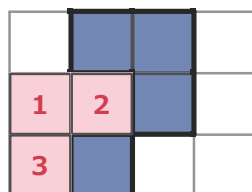
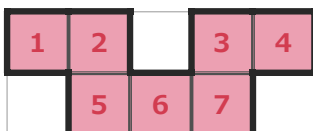
あは **6** こ

のこり **4** こ

ぜんぶで 6こで つながって いれば せいかい

### (5) あ

#### こたえの れい



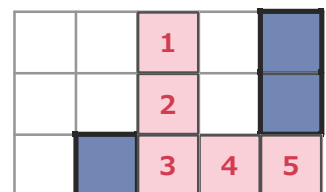
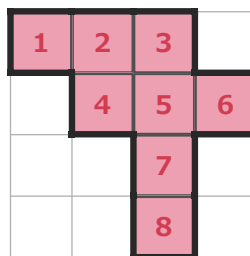
あは **7** こ

のこり **3** こ

ぜんぶで 7こで つながって いれば せいかい

### (6) あ

#### こたえの れい



あは **8** こ

のこり **5** こ

ぜんぶで 8こで つながって いれば せいかい

# おなじ ひろさの かたちをつくろう ③

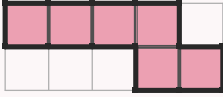
1ねんせい／ちがう かたちを 2つ

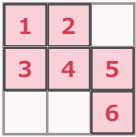
なまえ \_\_\_\_\_

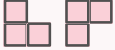
ひづけ \_\_\_\_\_

## 「あ」と おなじ ひろさの かたちを、2つ つくろう。

1つめと 2つめは ちがう かたち に しよう。

れい あ  6こ →

1つめ  2つめ 

○  ちがう かたち ×  おなじ かたち

ぬりかたの きまり

ぬる ますの かずは 「あ」と おなじ

へんで つながる (かどだけ は ×)

1つめと 2つめは ちがう かたち

(まわしても ひっくりかえしても

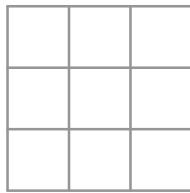
おなじに なる のは ×)

### (1) あ



あは 5こ

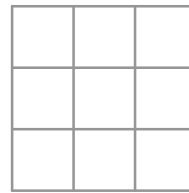
1つめ



ぬった ます

こ

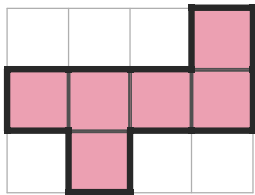
2つめ



ぬった ます

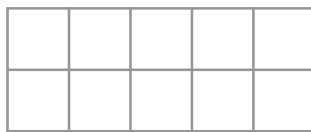
こ

### (2) あ



あは 6こ

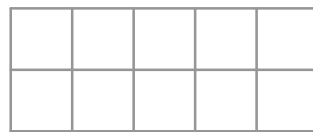
1つめ



ぬった ます

こ

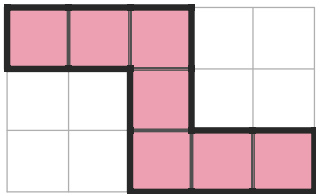
2つめ



ぬった ます

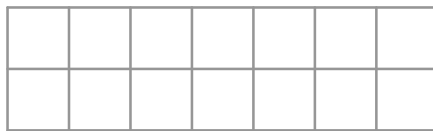
こ

### (3) あ



あは 7こ

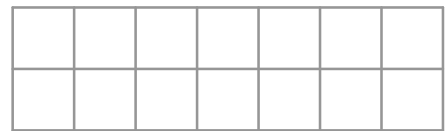
1つめ



ぬった ます

こ

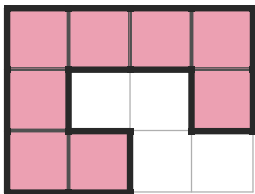
2つめ



ぬった ます

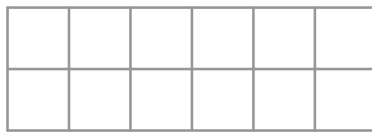
こ

### (4) あ



あは 8こ

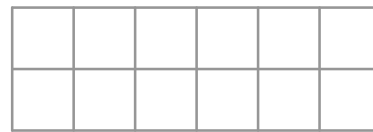
1つめ



ぬった ます

こ

2つめ



ぬった ます

こ



# おなじ ひろさの かたちをつくろう ③【こたえ】

なまえ \_\_\_\_\_

1ねんせい／ちがう かたちを 2つ

ひづけ \_\_\_\_\_

## おうちの方へ

形を変えても広さは同じ、をたしかめる枚です。1つめが作れても、2つめを向きだけ変えた同じ形にする子がいます。向きを回しても、裏返しても同じ形になるのは「同じ形」です。形のちがいは、まず目を数えなおす前に見比べます。答えの図は「例」です。ほかの形でも、次の4つがそろえば正解です（位置・向き・形は問いません）。

□ どちらも塗ったますが「あ」と同じ数 □ どちらもへんでひとつつながり（かどだけは×）

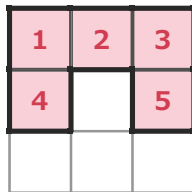
□ どちらもます目の中だけ □ 1つめと2つめが、回しても裏返しても同じにならない形

2つめが1つめと同じ形のときは、1つめのとなりのますを1つだけずらして、別の形になる場所を探すと直せます。

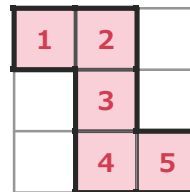
### (1) あ



#### 1つめの れい



#### 2つめの れい

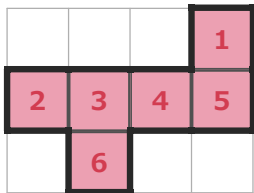


あは 5こ

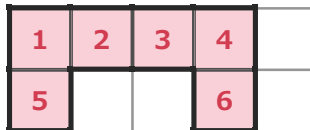
ぬった ます **5** こ    ぬった ます **5** こ

どんな かたちでも、2つとも 5こで つながっていて、かたちが ちがえば せいかい

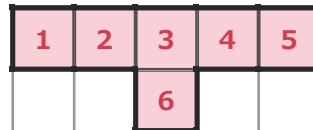
### (2) あ



#### 1つめの れい



#### 2つめの れい

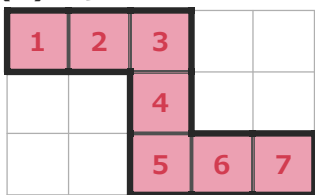


あは 6こ

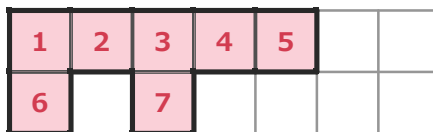
ぬった ます **6** こ    ぬった ます **6** こ

どんな かたちでも、2つとも 6こで つながっていて、かたちが ちがえば せいかい

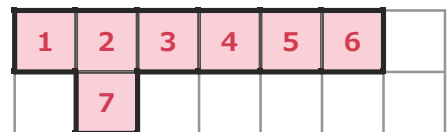
### (3) あ



#### 1つめの れい



#### 2つめの れい



あは 7こ

ぬった ます **7** こ    ぬった ます **7** こ

どんな かたちでも、2つとも 7こで つながっていて、かたちが ちがえば せいかい

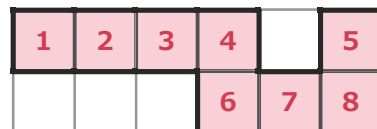
### (4) あ



#### 1つめの れい



#### 2つめの れい



あは 8こ

ぬった ます **8** こ    ぬった ます **8** こ

どんな かたちでも、2つとも 8こで つながっていて、かたちが ちがえば せいかい

# おなじ ひろさの かたちをつくろう ④

1ねんせい／ふたつの かたまりを あわせよう

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

「あ」は ふたつの かたまり。おなじ ひろさの かたちをつくろう。

ぬる ますの かずは、ふたつの かたまりを あわせた かず。

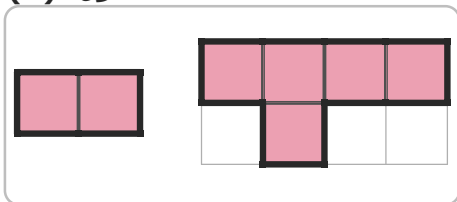


ぬりかたの きまり

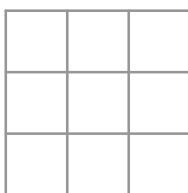
○  へんで つながる

×  かどだけ は ×

(1) あ



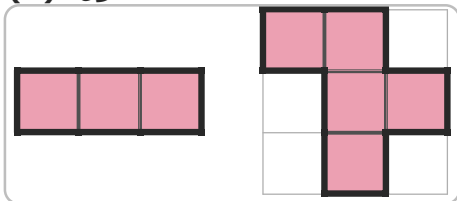
ここに ぬろう



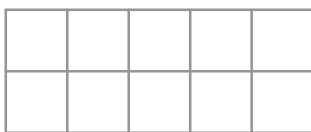
あは ぜんぶで  こ

ぬった ます  こ

(2) あ



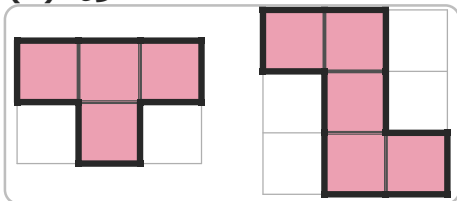
ここに ぬろう



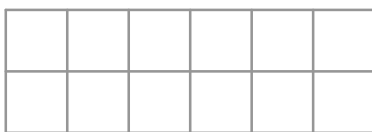
あは ぜんぶで  こ

ぬった ます  こ

(3) あ



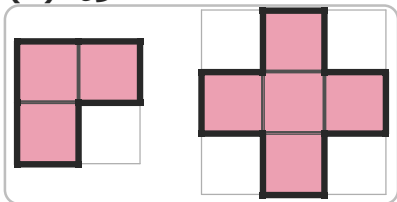
ここに ぬろう



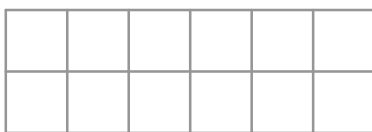
あは ぜんぶで  こ

ぬった ます  こ

(4) あ



ここに ぬろう



あは ぜんぶで  こ

ぬった ます  こ



# おなじ ひろさの かたちをつくろう ④【こたえ】

なまえ \_\_\_\_\_

1ねんせい／ふたつの かたまりを あわせよう

ひづけ \_\_\_\_\_

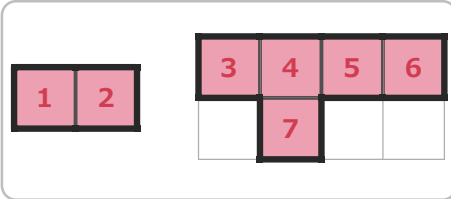
## おうちの方へ

「あ」はばらばらの2つのかたまりです。かたまりごとに数えて合わせる（たし算）と、ぜんぶで何こ塗るかが分かります。2つの形をそのまま写しても、右のます目ではひとつながりにできません。数を手がかりに1つの形にまとめます。答えの図は「例」です。ほかの形でも、次の3つがそろえば正解です（位置・向き・形は問いません）。

□ 塗ったますが、2つのかたまりを合わせた数 □ へんでひとつながり（かどだけは×） □ ます目の中だけ

「あは□こ」が合わず塗りだけ合うときは、□を書きなおし。かたまりごとに・を打つと数えまちがいが減ります。

### (1) あ



#### こたえの れい

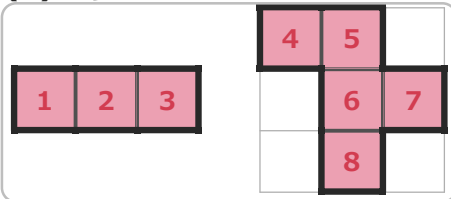
|   |   |   |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |
|   | 4 | 5 |
|   | 6 | 7 |

あは ぜんぶで **7** こ

ぬった ます **7** こ

ほかの かたちでも、ぜんぶで 7こで つながって いれば せいかい

### (2) あ



#### こたえの れい

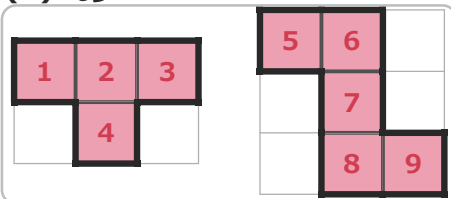
|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 |   |
| 5 | 6 |   | 7 | 8 |

あは ぜんぶで **8** こ

ぬった ます **8** こ

ほかの かたちでも、ぜんぶで 8こで つながって いれば せいかい

### (3) あ



#### こたえの れい

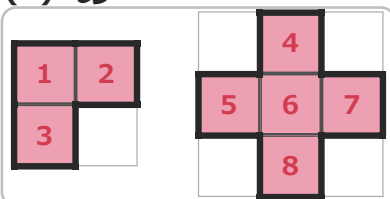
|   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|   |   | 7 | 8 | 9 |   |

あは ぜんぶで **9** こ

ぬった ます **9** こ

ほかの かたちでも、ぜんぶで 9こで つながって いれば せいかい

### (4) あ



#### こたえの れい

|  |   |   |   |   |   |
|--|---|---|---|---|---|
|  | 1 | 2 | 3 |   |   |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |

あは ぜんぶで **8** こ

ぬった ます **8** こ

ほかの かたちでも、ぜんぶで 8こで つながって いれば せいかい

# おなじ ひろさのかたちをつくろう ⑤

1ねんせい／かぞえて めって たしかめよう

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

「あ」のますをかぞえて、おなじ かずだけ みぎの ますめに めろう。

めりおわたたら かぞえなおそう。「あ」と おなじなら □ に しるし。ちがったら なおそう。

れい あ  6こ →  かぞえなおして  6こ。「あ」と おなじ。

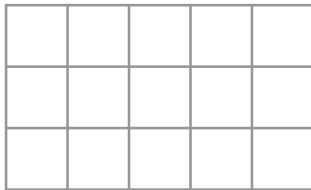
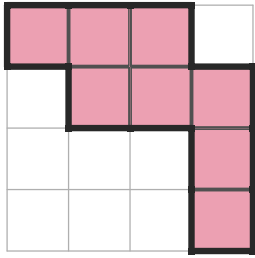
めりかたの きまり

○  へんで つながる

×  かどだけ は ×

(1) あ

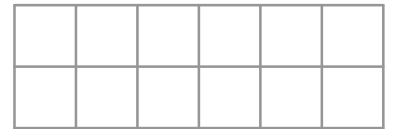
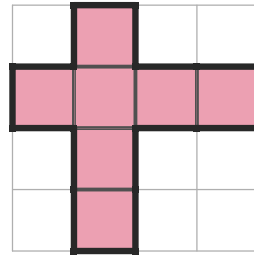
ここに めろう



あは  こ おなじ かず

(2) あ

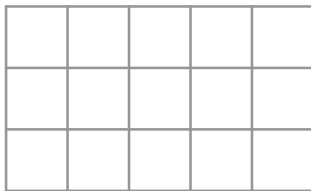
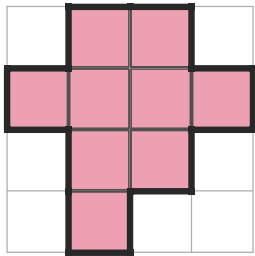
ここに めろう



あは  こ おなじ かず

(3) あ

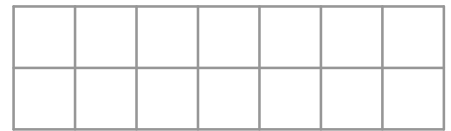
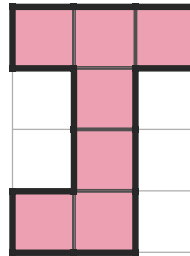
ここに めろう



あは  こ おなじ かず

(4) あ

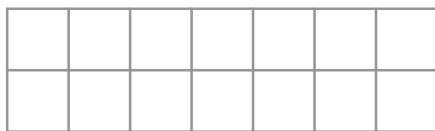
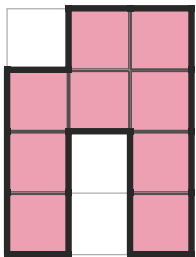
ここに めろう



あは  こ おなじ かず

(5) あ

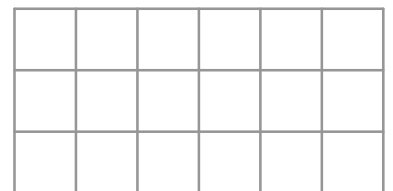
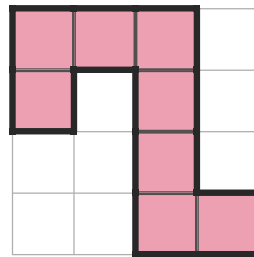
ここに めろう



あは  こ おなじ かず

(6) あ

ここに めろう



あは  こ おなじ かず



# おなじ ひろさの かたちをつくろう ⑤【こたえ】

なまえ \_\_\_\_\_

1ねんせい／かぞえて めって たしかめよう

ひづけ \_\_\_\_\_

## おうちの方へ

ぬった数を書く欄はありません。ぬり終えたあとに自分で数えなおす習慣を、何度でも身につける枚です。

右のます目には「あ」をどう回しても入らないので、数を手がかりに作ります。7～9こと多く、数えまちがいが出やすい枚です。

答えの図は「例」です。ほかの形でも、次の3つがそろえば正解です（位置・向き・形は問いません）。

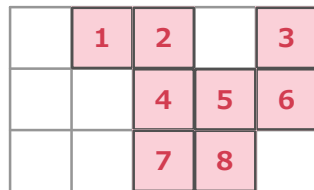
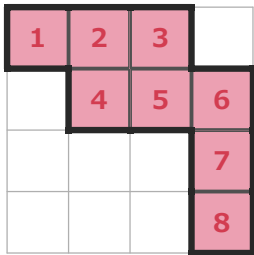
□ 塗ったますが「あ」と同じ数 □ へんでひとつつながり（かどだけは×） □ ます目の中だけ

「おなじ かず」の□にするしがあっても、採点は塗りのますの数で行います（しるしの形は問いません）。

数が合わないときは、塗ったますに・を打ちながら数えなおし、足りない分・多い分を直すと確かめられます。

### (1) あ

### こたえの れい

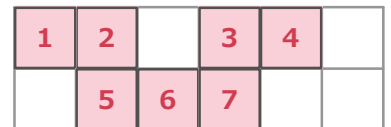
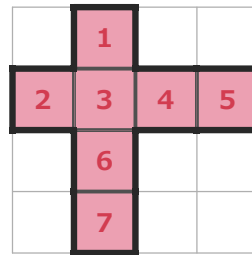


あは  こ おなじ かず

ほかの かたちでも 8こで つながって いれば せいかい

### (2) あ

### こたえの れい

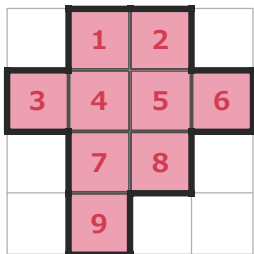


あは  こ おなじ かず

ほかの かたちでも 7こで つながって いれば せいかい

### (3) あ

### こたえの れい

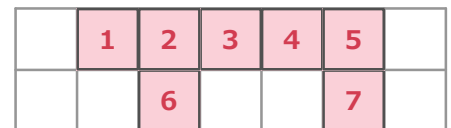
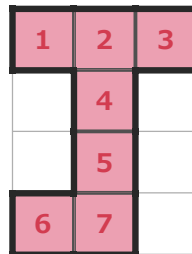


あは  こ おなじ かず

ほかの かたちでも 9こで つながって いれば せいかい

### (4) あ

### こたえの れい

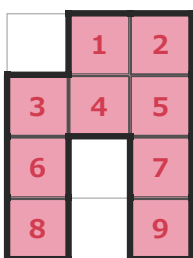


あは  こ おなじ かず

ほかの かたちでも 7こで つながって いれば せいかい

### (5) あ

### こたえの れい

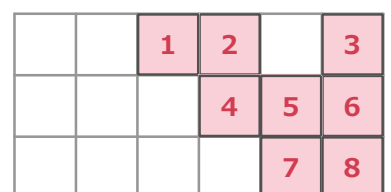
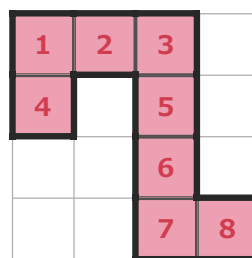


あは  こ おなじ かず

ほかの かたちでも 9こで つながって いれば せいかい

### (6) あ

### こたえの れい



あは  こ おなじ かず

ほかの かたちでも 8こで つながって いれば せいかい